

2010-2011 年期
SIA 会長エレクト候補者



カリーン・デイビス - ステイット
Carene Davis-Stitt



パトリシア (パット) ・ドノヒュー
Patricia (Pat) Donohue



ダイアン・トンプソン
Diane Thompson

会長エレクト候補者の履歴

氏名：カリーン・デイビス・スティット

職業分類：職業・専門・商業的サービス

職名：デルタネット・マネジメント・コンサルティングの共同所有者

正会員 ノースウエスタン・リジョンのSI/ユージン

ソロプチミスト歴

私は1996年からソロプチミストです。

SIでの活動：国際ソロプチミスト会報の編集者（2003-2009年）。2つの国際大会（2003年シドニー、2007年グラスゴー）と、6回のSI理事会（2003-2008年）に出席。

連盟での活動：SIA大会ニュースレターの編集長を担当（2002年サンディエゴ）。すべてのSIA大会に出席（2000-2008年）。ガバナー円卓会議の紛争解決の分科会でプレゼンテーション（2006年）。「訓練者を訓練する」（2005年ロサンゼルス）とソロプチミスト・リーダーシップセミナー（2009年シカゴ）に出席。エンヴォイ・レベルのローレル・ソサエティ・メンバー（月例寄付に登録）、かつローレル・レガシー・メンバー。

リジョンでの活動：ガバナー（2008-2010年）、ガバナー・エレクト（2006-2008年）、セクレタリー（2004-2006年）、第2地区理事（2002-2004年）。リジョンのさまざまな委員会に所属し、広報、紛争解決、チーム作りに関する分科会でプレゼンテーション。広報委員会が2000年と2001年のリジョン大会でリジョン・ニュースレターを発行するのを率いた。戦略的計画への特別アドバイザーを務めた（2000-2002年）。

地区での活動：第2地区理事（2002-2004年）。1997年以来すべての第2地区大会に出席。リーダーシップ訓練で、目標設定、戦略的計画作りに関する分科会でプレゼンテーション。

クラブでの活動：理事（2001-2002年）、会長（2000-2001年）、会長エレクト（1999-2000年）、デレゲート（1997-1998年）。数多くの委員会に所属。

学歴

オレゴン大学から心理学博士号取得（1993年）。平和神学校から神学修士号（実用的な精神哲学）を取得（1996年）。オレゴン大学から心理学修士号を取得（1989年）。サンディエゴ州立大学から心理学における卓越で最優等で学士号を取得（1988年）。

職歴

国際経営コンサルタント兼訓練者（コミュニケーション技能、紛争管理、指導者開発、問題解決、戦略的計画作り、チーム作りのテーマで）、*プロフェッショナル調停者*、オレゴン大学*非常勤講師*。

ソロプチミスト以外で役職・理事職を務めたり、会員であったことのある組織

地域調停サービス理事会：副会長（2000-2001年）、理事（1999-2000年）、セクレタリー（1996-1999年）。現在、MSIA

パシフィック・ノースウエスト聖職者委員会のコミュニケーション・リエゾンを務める。

会員：オレゴン調停者協会、紛争解決協会、アメリカ心理学学会、心理コンサルティング協会、人格・社会心理学協会、アメ

リカ大学女性協会。

受賞した賞・表彰など

全米優等学生友愛会、全米大学優等生協会、SI/ユージンソロプチミスト最高賞（1997-1998年）

立候補の理由

あなたの経歴、経験、学歴、関心などの中で具体的にどのような点があるかがあなたが会長として適性があることを示していますか？

私は、会員としての13年間、ノースウエスタン・リジョン理事としての8年間、そして現在ガバナーとしての体験を通じて、ソロプチミストの実践的な深い知識を身に付けました。さらに、国際会報の編集者としての6年間の体験から、組織の国際的側面についても洞察を得ることができました。私は、オランダとドイツに住んでいたことがあり、仕事と楽しみで多くの国々を旅していることから、国際的視点を持っており、自分の文化以外の文化の中でも快適に物事を進めることができます。私は決断をする前に、すべての視点から検討することができます。教室やビジネスの世界での経験によって、私にはサーバント・リーダーシップ（訳注：まず相手に奉仕し、その後相手を導くという実践哲学）の考えが身に染み付いています。S I A会長として私は、会員の求めているものを理解し、理事会と協力して全会員に役立つ決定を行っていくよう努めます。また、社会心理学、特に集団力学分野で受けた教育、国際コンサルタント兼訓練者、そしてプロフェッショナル調停者としての経験は、私をS I A会長を務めるのにふさわしい人物にしています。

連盟が採択した戦略計画の目標達成にあなたはどのように取り組めますか？

ソロプチミストについて私が個人的に抱いているビジョンは、強固で活力に満ちた成長を続ける会員とクラブのネットワークであり、自分たちの地域社会へ献身的に奉仕し、しかし同時に、国際的状況の中でのその役割と、地域社会と世界中で女性と女兒の生活を向上させる重要性を理解し、それらに価値を置いている団体というものです。私は、国際ソロプチミストアメリカのビジョン、価値、使命を信じており、私のすべての経験、教育、情熱をS I A会長としての仕事にもたらします。私は、理事会の審議を率いる際には4つの主要な成果に留意し、長期的な将来の組織を確実にする方法を探ります。私は、人とのコミュニケーションに優れており、会員を目標に集中させ、連盟のゴールを達成するように、やる気を引き出す能力があります。

あなたのどのような特別な資質を、会長の仕事に生かすことができますか？

私は、ソロプチミストとその使命を信じており、また、連盟のプログラムとゴールについての深い知識、さらに国際ソロプチミストのそれらにも幅広い知識があります。私には、優れたコミュニケーション技能とプレゼンテーション技能があり、それによって、効果的に連盟を代表し、連盟内、そしてS Iの世界全域の、様々な言語や文化と協力してうまく仕事を進めることができるでしょう。私は、世界中のソロプチミストと友情のネットワークを築いてきました。私のモットーは、「BESTであろう！」で、それは、大胆に（Bold）、情熱的に（Enthusiastic）、見識を持って（Savvy）、粘り強く（Tenacious）を意味です。それは、私たちの能力のすべてを最大限に生かし、女性たちがその能力を最大限に生かせるように力を貸すことを意味しています。私は、自分にはゴールに集中し、そのゴールを達成するよう他の人のやる気を引き出す資質、そして能力があると信じています。

ノースウエスタン・リジョンの理事会での任期中、私は、リジョンの戦略的計画を作成する推進力となりました。ガバナーとして、私は、リジョン理事会と協力し、その計画を前進させ、S I Aが設定した計画とゴールをわれわれが正確に映し出しているようにしてきました。私たちは、その計画を、リジョンの委員会とクラブのために、達成可能なゴールに言い換えました。私は、共同リーダーシップを信じており、私の進め方が強力で結束のあるチームを育てています。私は、耳を傾け、個人の献身をゴールを達成する全体の努力へと導くことで、コンセンサスを作ります。会員の懸念を聞き、望ましい成果に向け力を合わせられる機会を作ります。私は、他の人の努力をすぐに認め、感謝を伝えますし、他者の功績を称え、成し遂げたことに称賛のスポットライトを当てることを厭いません。私は、ハリー・トルーマンの言葉「誰の功績かを気にしない時には、驚くほど多くを成し遂げることができる」を信じています。私の決定、行動は、何よりもまず、私たちの会員とそして私たちが奉仕している女性と女兒にとって最善の利益となるかどうかに基づいて行うようにします。

私には先見の明があり、前向きで、用意周到に準備をします。もし会長に選ばれたなら、知性と、情熱と、誠実さを持って、S I Aと会員を代表したいと思っています。

会長エレクト候補者の履歴

氏名：パトリシア（パット）・ドノヒュー

職業分類：教育サービス

職名：社長

正会員 シエラ・パシフィック・リジョンのSI/ワトソンヴィル

ソロプチミスト歴

2009年 SIA コンサルタントとして SI 理事会（デンマーク、コペンハーゲン）に出席
2009-2010年 SI プログラム・ポーティング・デレゲート・タスク・フォースへのSIA 代表
1999-2001年、2009-2011年 SIA 理事
2008-2010年 シエラ・パシフィック・リジョン 規約決議委員会 委員長
2004-2006年 SIA プログラム協議会
2004-2006年、2006-2008年 シエラ・パシフィック・リジョン リーダーシップ開発委員会 委員長
2001-2005年 シエラ・パシフィック ソロプチミスト財団
1996-1998年 シエラ・パシフィック・リジョン ガバナー
1992-1996年 ガバナー・エレクト、地区理事
1982-2006年 SIA 大会に出席／デレゲート

学歴

カリフォルニア大学ロサンゼルス校から、体育／レクリエーション管理で理学士号取得

職歴

2005年-現在 「ダウン・パット・トレーニング」社長

顧客サービス、セクハラ防止、人前での話術、職場の倫理の分野で市行政、非政府組織へ研修を提供。

1973-2007年 ワトソンヴィル市 公園・地域奉仕部門ディレクター（既に退職）

66,000人の市民へ公園、レクリエーション、青少年・近隣開発プログラムを提供する市行政部門の管理者／ディレクター。

ソロプチミスト以外で役職・理事職を務めたり、会員であったことのある組織

ハートネル・コミュニティ・カレッジ地区評議会会長（2009年、2010年）

ハートネル・コミュニティ・カレッジ財団 理事

カリフォルニア州コミュニティ・カレッジ同盟 メンバー

サリナス公立図書館友の会 メンバー

カリフォルニア州公園・レクリエーション協会 メンバー

受賞した賞・表彰など

SI/ワトソンヴィル「女性功績賞」

ワトソンヴィル市長顕彰

カリフォルニア州公園・レクリエーション協会 卓越した専門職賞

YWCA ワトソンヴィル・パーキー・ハイド「人種差別主義廃絶」賞

立候補の理由

あなたの経歴、経験、学歴、関心などの中で具体的にどのような点があなたが会長として適性があることを示していますか？

学歴、元行政管理者としての経験、そしてハートネル・コミュニティ・カレッジ地区評議会会長としての現在の任務を組み合わせると、私は、リーダーシップ、コンセンサスに至る意思決定、予算監督、資源管理の面で、広範な経験を持っています。評議会会長として、共同統治への意思決定プロセスに教員、職員、学生を携わらせながら、大学の監督者／学長と緊密に協力して組織を成功に導く戦略計画作りに取り組んでいます。私には、掲げられ、相互に理解された目標を達成するために、理事室に調和をもたらす能力があります。

私は、戦略的成果をあげる上での政策決定者とスタッフのそれぞれの役割について理解しています。組織のボランティア、特にソロプチミストのボランティアたちに変な敬意を持っており、組織の成功にそれらが果たす意義を大切にしています。私はコミュニケーションを図ることに熟達しており、多様なグループと活動することを楽しめます。連盟理事を2回務めた経験は、SIA と、会員と奉仕対象である女性と女兒の生活にもたらすことができ、実際にもたらしている変化について、私にグローバルな視点を与えてくれました。

連盟が採択した戦略計画の目標達成にあなたはどのように取り組みますか？

戦略的計画は、どの組織の成功にとっても重要ですが、とりわけ、ソロプチミストには不可欠です。私は特に、SIA の戦略的計画が、データに基づいており、私たちの価値、使命、ビジョンを確実に反映するよう活発に測定・観察されている点の評価をしています。プログラム、メンバーシップ、資金調達、一般知名度の分野の「ルネッサンス・キャンペーン」の目標に、戦略的計画の中で展開されている予測成果を組み入れることにより、リーダーと会員は、活動的を絞ることができます。2010 年の大会での新しい「ルネッサンス・キャンペーン」のスタートは、クラブが地域と地球全体で私たちの目標を達成するのを支え続けることでしょう。シエラ・パシフィック・リジョンのガバナー・エレクトのときに私は、リジョンの戦略的計画策定作業を主導し、それは1日半のクラブ役員の訓練プログラムである「リーダーシップ・サミット」の毎年開催につながりました。私は、ソロプチミストが支え資金を提供しているプログラムを分かち合うことを含め、一般の人たちへ効果的に働きかけることでクラブの会員を戦略的に増強することを推奨します。私は、リジョン、クラブに、それぞれの戦略的計画プロセスを作成し、活用し、測定・観察するよう奨励します。連盟理事会が会員の声に耳を傾け、会員であることに最高の満足感を得てもらいたいと願っていることを確信してもらうために、会員と連携する機会を歓迎します。

あなたのどのような特別な資質を、会長の仕事に生かすことができますか？

私は36年間、ソロプチスト会員であることを誇りとしてきましたが、女性が地域社会と地球全体に有意義に関わることを求めている今、国際ソロプチミストへのありのままの情熱を持って取り組みます。私のクラブは先頃、ワトソンヴィル商工会議所から団体最優秀賞を受け取りました。この受賞は、奨学金や地域の女性シェルターへの熱心な関与を通じた女性の地位向上への会員たちの献身的な努力を反映しています。私は現在、クラブの新会員勧誘とトレーニング提供者として積極的に活動しています。私は多彩なグループと活動することを楽しみ、文化の違いと類似点をきちんと理解しています。私にとって、ソロプチミストの会員であるということは、非常に特別な贈り物となってきました — 自分のリーダーシップ技能を試し、個人として、そしてクラブの会員と力を合わせて、他の女性と女兒のために本当に変化をもたらすことができる方法を探求できるようにしてくれました。私はとりわけ、リジョン大会やリーダーシップ・サミットで頻繁にスピーチを頼まれる講師として、ソロプチミストが私に与えてくれた技術や才能を分かち合ったり、成長過程にあるリーダーが組織のリーダーの役割を果たすのを支える機会を楽しんでいます。私はこれからも常に新しい会員の声に耳を傾け、それらの人たちのソロプチミストとしての成長に妥当性をもたらせるようにします。ソロプチミストには、組織として女性に提供できるものが非常にたくさんあります。私は会長を務め、“女性にとって最良のもの”としてこの組織に寄せている熱意と信念を分かち合いたいと願っています。

会長エレクト候補者の履歴

氏名：ダイアン・トンプソン

職業分類：製造業

職名：主任エンジニア-冶金

正会員 SI/バトラー・カウンティ ノース・アトランティック・リジョン

ソロプチミスト歴

2008-現在 S I A理事

2002-2006年 ノース・アトランティック・リジョン ガバナー

2000-2002年 ノース・アトランティック・リジョン ルテナント・ガバナー

2006-2008年 ノース・アトランティック・リジョン 資金調達委員長

1996-2000年 ノース・アトランティック・リジョン 規約決議委員長

1992-1996年 ノース・アトランティック・リジョン 会報編集委員

1994-1996年 SI/ヨーク会長

1981年より正会員（クラブ・レベルでは、ほとんどすべての委員長と、トレジャラー以外の役員を務める）

2007年 SI大会（スコットランド、グラスゴー）のSI理事会にサイレント・オブザーバーとして出席

2003年 SI大会（オーストラリア、シドニー）のSI理事会にプログラム・ヴォーティング・デレゲートとして出席

学歴

1978年 ミシガン技術大学（ミシガン州ホートン）から優等で金属工学理学士号を取得

ソロプチミスト女性のためのリーダーシップ・セミナー（2009年）

プログラム・マネジメント-PMセンターズUSA（2007年）

リーダーシップ開発-デイル・カーネギー（2006年）

戦術的調達-ギブソン・アンド・アソシエイツ（2001年）

職業上の技術面の研修を継続中

職歴

1998年より現在 主任エンジニア-冶金；「ジョイ・マイニング・マシーナリー」信頼性と技術サービス部

1980-1998年 材料エンジニア、上級材料エンジニア、主任冶金技術者；「プリシジョン・コンポーネンツ・コーポレーション」

1978-1980年 加工エンジニア；「リベレ・コッパー・アンド・ブラス」

ソロプチミスト以外で役職・理事職を務めたり、会員であったことのある組織

2009-現在 ベナンゴ技術センター-共同運営委員会

2007年より現在 フランクリン・エリア学校区理事会、2008年副会長

1993-1998年 ACCESS-York（ドメスティック・バイオレンスの予防とシェルタープログラムを提供）理事会、1996-1998年会長

1984年より現在 全米溶接協会会員（溶接の職能団体）

1977年より現在 ASM インターナショナル会員（冶金/材料エンジニアの職能団体）

受賞した賞・表彰など

立候補の理由

あなたの経歴、経験、学歴、関心などの中で具体的にどのような点あなたが会長として適性があることを示していますか？

S I A会長として務めるべく選ばれたなら、奉仕と組織の向上に尽くしてきた私の献身を、その仕事にもたらしめます。

私は職場で、規格統一チームと技術委員会を率い、エンジニアリング、販売、製造領域の訓練プログラムを考案し、提案しています。私の会社は継続的向上に重要な焦点を置いており、私は、優れたオペレーションの実現や根本原因分析プロジェクトに技術的専門性を提供するために定期的に呼ばれます。

地域社会への貢献も、私にとって重要な活動です。私は、毎年クリスマスに行われる「アダプト・ア・ファミリー」プログラムのコーディネーターの一人です。私たちは、この7年間で、参加するボランティアの数と調達資金額の両面において、この「アダプト・ア・ファミリー」を10倍以上に拡大しました。いつも仕事ばかりという訳にはいきませんから、私は、「ジョイ・マイニング」の職場オリンピックを非公式に率いており、いまでは4チームが定期的に競っています。だれにでも楽しい時間は必要です。

一生涯学び続けることを大切にしている私は、職場の訓練プログラム、セミナー、読書を通じて、指導者としての技能を継続的に発展させています。私はこれらの技能を職場で、そしてボランティアとして、ソロプチミストやその他の市民組織の理事会への奉仕を通じて、実践しています。私は、組織が望んでいる結果を生み出すのを助けるため、自分の能力を貢献したいという強い願いを持っています。

連盟が採択した戦略計画の目標達成にあなたはどのように取り組みますか？

私は戦略的計画の有効性を固く信じています。戦略的計画は、組織が取り組んでいることを明確にすることを助け、その長所を土台にして進めることを確実にする強力な道具です。それはまた、不十分な点に光を当て、それを強化する方法を開発します。私は20年前、ドメスティック・バイオレンス・シェルターの理事を務めていた時に、戦略的計画について教えられました。シェルターの計画の更新に参加し、それがプログラムの方向性と成功にもたらした有益な影響を目にしました。感銘を受けて、私はその考えを自分のソロプチミスト・クラブに導入しました。私たちが立案した計画は、地域社会での活動に焦点を当て、最も生産的な方法に努力を傾けるのに役立ちました。

会長として、私は、クラブと会員が取り組んでいることに成功するのを助け、必要な変化を支えます。変化とは、変化が必要であるという認識から始まる前進です。次の段階で必要なことは、どのように変化するかという理解と、望まれる成果についてのビジョンで、変化したいという望みを補完することです。その次は、変化を可能にする行動を実施するための技能を開発することです。そして最後に、変化の強化を繰り返して行い、それが持続可能になるようにします。私たちの戦略的計画は、生きた文書です。会長として私は、それが育ち、大きくなり、支持され、前進するのを確かめます。そうすることで、戦略的計画は使命を支持して生き続けることが確実にになります。

あなたのどのような特別な資質を、会長の仕事に生かすことができますか？

S I A会長は、使命を実現する能力を向上させるために、クラブと会員の強化に力を合わせることを目指して、多様な背景を持った女性たちのチームをまとめます。

私には、多様かつグローバルなチームを成功裏に率いた経験があります。私の勤務先は、多くの中小企業が合併してきたグローバル企業ですが、10年前、それを支えるために共通基準の開発を担当するチームを率いました。チームメンバーは、イギリス、オーストラリア、アメリカ、南アフリカ出身者で、人事、生産工学、IT（情報技術）、製造など多くの分野の人で構成されていました。当初、現場はそれぞれ地元で標準的な指針の中ですべて活動していました。彼らは大変有能で、チーム・リーダーとして私は、自分の役割が、チームを最終目標へ集中させること、思い出させる必要がなくなるまで望ましい最終成果を思考に刷り込むことだと判りました。私は、問題を完全に理解する前から解決に取り組み始めたがる技術者たちを抑えました。メンバーそれぞれに、自国に存在するユニークな問題と事情について説明する機会を与え、それら問題と事情について確実に意見を聞いてもらい、主張できるようにしました。私は、必要とされる専門家と資源を特定し、幹部スポンサーと協力してこれらが入手できるようにしました。私たちのチームが開発した基準と手続きはとても簡潔かつ明確で、受け入れられ、今日でも使われています。

私は、最近の中国での仕事を含め、実質的に世界中におよぶ数多くのプロジェクトを意欲的に受け入れてきました。私たちが行っていることが、世界と地域において有意義であるようにする重要性をよく理解しています。グローバルなプロジェクトへの仕事はまた、世界を体験したいという私の情熱を刺激しました。それによって、S I Aのグローバルな特質がよりよく理解できるようになりました。私は訪れた場所それぞれでユニークな点を経験する機会を楽しんでいます。海外の人と協力し、共通部分と事情が異なる部分を理解した上で、私たちが実践していることをすべての人にとって役立つものに一体化させる方法を見つけ出したいと思っています。私たちが、自分たちの戦略的計画の強化を続け、またS Iの戦略的計画作りを進める中で、誰もが意見を持ち、その意見が合わさり、1つの美しい、永続する調和を生み出すようにすることが大切です。